

第7期

株主通信

2015年2月1日～2016年1月31日

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当社グループの事業へのご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

当社グループの第7期（2016年1月期）における営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期は、デバッグ・検証事業において国内外ゲームメーカーのグローバル展開に伴うサポートサービスの充実に努め、国内はもとより、国外の顧客との取引も順調に拡大したほか、新たな連結子会社による売上高、利益の寄与もありました。ネット看視事業においては前期に続きネット企業各社のEコマース市場向けサポートサービスは拡大しましたが、一部業務縮小があり減収減益となりました。当社グループ全体では、連結売上高及び連結営業利益は過去最高となり、1株当たりの年間配当金は18円とさせていただきます。

今後につきましては、顧客バリューチェーンに着目してBPOサービスを拡充し、1顧客毎の取引拡大を図り事業成長を目指してまいります。

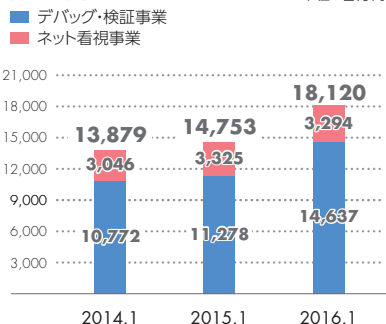
株主の皆様におかれましては、引き続き倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年4月

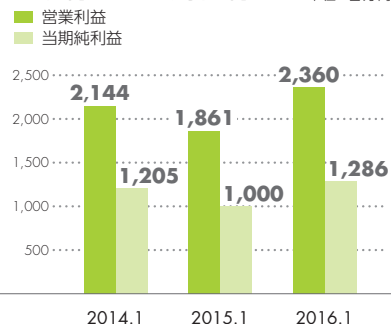
代表取締役社長 小西 直人

連結決算ハイライト

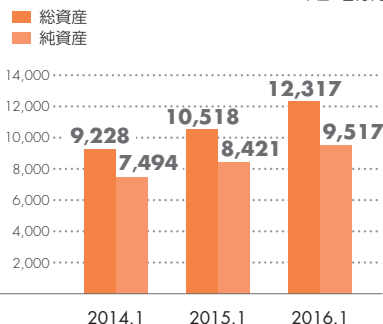
売上高



営業利益／当期純利益



総資産／純資産





顧客バリューチェーンに着目したBPOサービスの拡充により事業成長を目指します。

Q 当期(2016年1月期)は売上高181億20百万円(前期比22.8%増)、営業利益は23億60百万円(同26.8%増)と過去最高を達成しました。その要因と事業環境について教えてください。

代表取締役社長 小西 直人

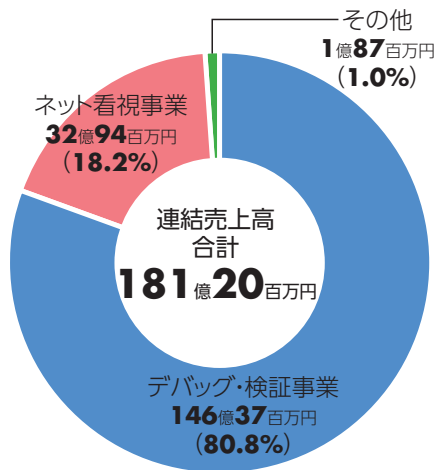
A 当期は、売上高の80%を占めるデバッグ・検証事業において、6カ国11拠点体制の海外と国内グループ会社の連携を図ることで、国内外ゲームメーカーのグローバル展開に伴うサポートサービスの充実に努め、国内はもとより、国外においても順調に売上高が増加いたしました。また、前期末より連結子会社となった株式会社キュービストや当第3四半期より連結子会社となったSide UK Limitedとの「ワンストップ・フルサービス」の提供や当社グループ内での相互送客を行いました。この結果、デバッグ・検証事業の売上高は146億37百万円(前期比29.8%増)、営業利益は24億3百万円(同35.4%増)となりました。

ネット看視事業においては、ネット企業各社がEコマース市場向け事業展開に積極的に取り組んでいることから、ネットショッピングサイト、ネットオークションサ

イト、フリマアプリ(フリーマーケットアプリ)における出品物チェック業務、薬機法(旧薬事法)や景品表示法等に基づく広告審査業務、代金や商品到着に関するエンドユーザーからのお問い合わせ対応等のサポートサービスは拡大しましたが、一部業務縮小により、ネット看視事業の売上高は32億94百万円(前期比0.9%減)、営業利益は27百万円(同77.2%減)となりました。

これらの結果、当期の連結業績は、売上高181億20百万円(前期比22.8%増)、営業利益23億60百万円(同26.8%増)、経常利益22億28百万円(同18.6%増)、当期純利益12億86百万円(同28.6%増)となりました。

2016年1月期 セグメント別 連結売上高構成比



デバッグ・検証事業

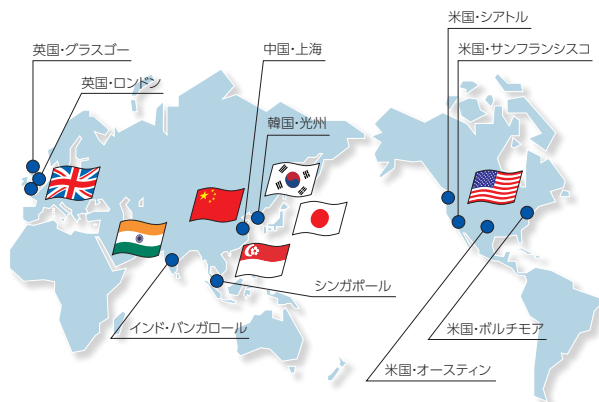
発売前の家庭用ゲームソフト、ソーシャルゲーム、スマートフォン向けアプリ、パチンコ・パチスロ機器、IT家電等の不具合検出(デバッグ)や、海外向けゲームソフトのゲーム内テキスト、取扱説明書等のローカライズ(翻訳)サービス等を行っています。

ネット看視事業

ネットショッピング、ネットオークションの出品物チェックや広告審査、ゲームやEコマースサイトのエンドユーザーからのお問い合わせに対応するユーザーサポート、学校裏サイトチェック等を行っています。

その他

バリアフリー字幕制作の受託、医療関連人材紹介サービス等を行っています。



国内 **11** 都市

海外 **6** カ国 **11** 拠点



Q 2015年8月に海外のゲーム音声制作等を行う会社を買収しましたが、その狙いや今後のグループの事業戦略を教えてください。

今後の事業戦略のポイント

ポイント 1 顧客バリューチェーンに着目してBPOサービスを拡充し、1顧客毎の取引増加を図る

⇒使い勝手のよい「ワンストップ・フルサービス」を提供

ポイント 2 既存サービスの国内市場シェア拡大、顧客が必要とするBPOサービスを拡充する

⇒国内事業の継続的な業容拡大を目指す

ポイント 3 掘り起し余地の大きい海外市場の営業開拓を強化する

⇒6ヵ国11拠点の体制、多言語、時差を活用した大規模受注実績を活かし成長の原動力へ

※BPO：Business Process Outsourcing の略。業務の一部を一括して外部専門業者へ委託することで、委託者は自社のコア業務に専念し、業務全体の効率化、高品質化を図る。

A 従前、デバッグ・検証事業はゲーム業界向け、ネット看視事業はネット業界向けに各種サービスを提供してきました。近年ではソーシャルゲームの誕生によりゲーム業界とネット業界が融合し、ソーシャルゲーム業界はデバッグ・検証事業、ネット看視事業双方の取引業界となっています。また、アミューズメント業界やEコマース業界等も両事業の取引業界となっており、当社グループは、「ワンストップ・フルサービス」の提供を推進しているところです。今後、「デバッグ・検証事業」、「ネット看視事業」というセグメントの枠組みにとらわれず、当社グループと強固な取引関係にあるゲーム業界、インターネット業界、Eコマース業界向けに既存顧客からのニーズが高いBPOサービスを拡充し、これらの業

界におけるBPOサービス取引シェア拡大を図ります。また、コアサービスであるデバッグ・検証やネット看視を新市場・業界へ展開してまいります。当社グループを取り巻く市場環境が目まぐるしく変化する中、今後の事業戦略のポイントは次の三つと考えます。

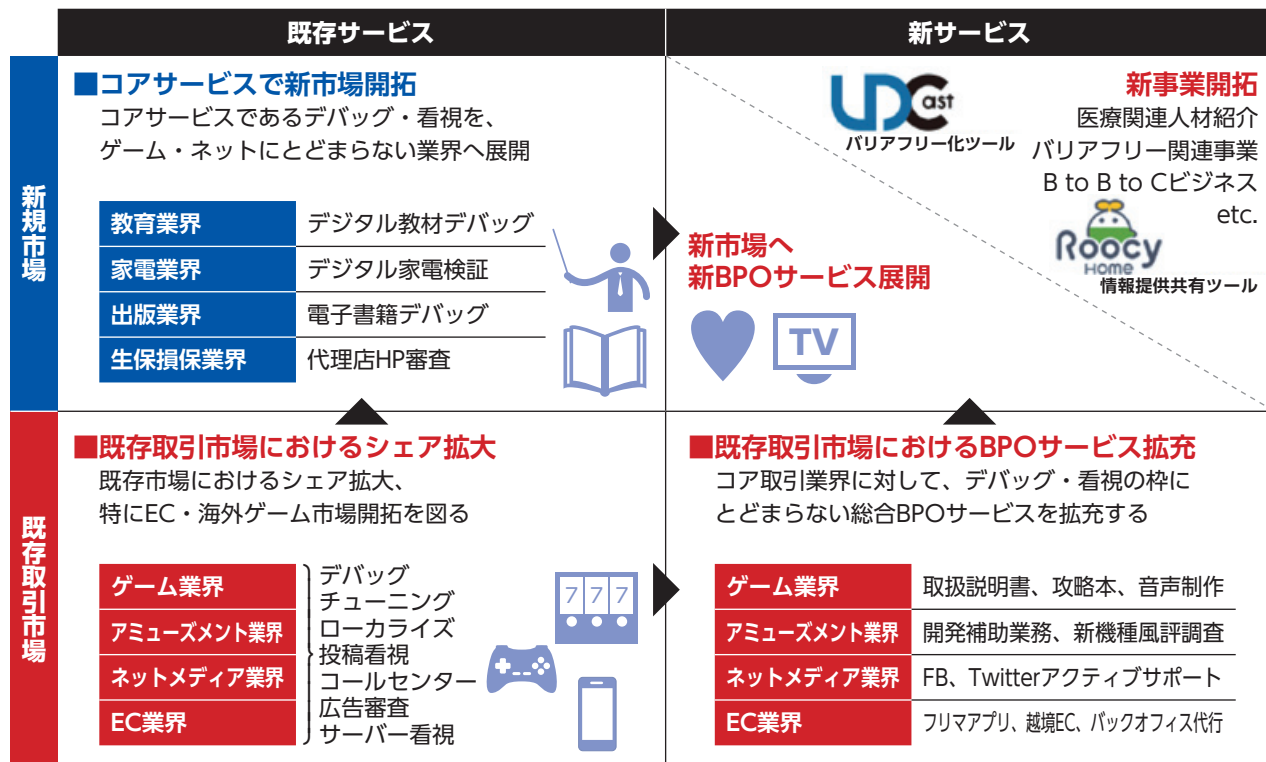
一つ目は、顧客バリューチェーンに着目してBPOサービスを拡充し、1顧客毎の取引増加を図ることです。当社グループは、デバッグ・検証事業、ネット看視事業の先駆者として、これらのアウトソーシング市場を創出してまいりました。顧客のバリューチェーンに基づき、当社グループ各社の枠組みを超えて使い勝手のよい「ワンストップ・フルサービス」の提供を行い、1顧客毎の取引増加を図ってまいります。

二つ目は、既存サービスの国内市場シェア拡大と顧客が必要とするBPOサービスを拡充することです。国内においては、既存サービスの市場シェア拡大に努めるとともに、顧客が必要としているBPOサービスの種類を拡充させ、国内事業の継続的な業容拡大を目指します。

三つ目は、掘り起し余地の大きい海外市場の営業開拓を強化することです。当社グループが海外事業を展

開して以来、当初は日系企業との取引が中心でしたが、M&A等の成果により海外現地企業との取引も増加し、海外売上が順調に増加しています。海外ゲームソフトメーカーやソーシャルゲームメーカーは、国内メーカーに比べ、デバッグ、ローカライズ、ユーザーサポートの業務規模が大きいことが多く、既存顧客との取引を拡大するとともに新規営業開拓を強化してまいります。

今後の事業展開イメージ



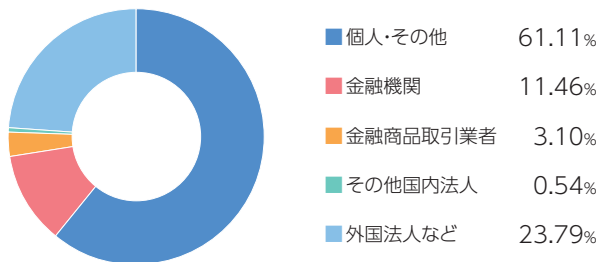
会社情報 (2016年1月31日現在)

会 社 名	ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社
本 社	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F
設 立	2009年2月2日
代 表 者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 小西 直人
資 本 金	1,236,323,800円
従 業 員 数	2,604名(うち正社員数 1,030名/連結)

株式の情報

発行済株式の総数	19,043,200株
株 主 数	5,086名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
基準日	定時株主総会 1月31日 期末配当 1月31日 中間配当 7月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
公 告 方 法	当会社の公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない時は東京都において発行される日本経済新聞に掲載いたします。 ※電子公告アドレス http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp/ir/koukoku.html



ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F
<http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp/>

グループ会社(連結子会社23社) (2016年4月1日現在)

ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社 グループの統括管理 (持株会社)

ポルトゥウィン株式会社 デバッグ・検証・ローカライズ

株式会社振楽庁 チューニング

ポルトゥウィンネットワークス株式会社
モバイル、SNSコンテンツデバッグ

株式会社キュービスト ゲームマニュアル、攻略本制作

株式会社ゲームマスター ゲームマニュアル、攻略本制作

エンタライズ株式会社 翻訳・音声・QA・制作

株式会社クアーズ ソフトウェア品質検証

Pole To Win International Limited 在外子会社の統括管理 (中間持株会社)

ポルトゥウィン上海 (博特盈 (上海) 信息科技有限公司) (中国現地法人)
ローカライズ・デバッグ

Pole To Win America, Inc. (米国現地法人)
デバッグ・カスタマーサポート・ローカライズ・フォーカスグループ

Pole To Win UK Limited (英国現地法人)
ローカライズ・カスタマーサポート・デバッグ

Pole To Win Europe Glasgow Limited (英国現地法人)
デバッグ・カスタマーサポート

Pole To Win India Private Limited (インド現地法人)
デバッグ・カスタマーサポート

Pole To Win Singapore Pte. Ltd. (シンガポール現地法人)
デバッグ・ローカライズ・フォーカスグループ・検証

Pole To Win Korea Co., Ltd. (韓国現地法人)
デバッグ・カスタマーサポート・ローカライズ

Side UK Limited (英国現地法人)
音声制作、モーションキャプチャー

ピットクルー株式会社 ネット視聴・ユーザーサポート

ピットクルー・クロスラボ株式会社 システム開発

ピットクルー・コアオブス株式会社 サーバー監視

ペイサー株式会社 子会社の経営管理 (中間持株会社)

株式会社第一書林 出版事業

IMAID 株式会社 医療関連人材紹介・コンサルティング

Palabra 株式会社 放送・映画・映像関連事業



見やすく読みま
ちがえにくいユ
ニバーサルデザ
インフォントを
採用しています。